

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス C.win		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 2月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 2月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者・利用児童共に支援の満足度が高いこと	児童の特性を理解し、職員同士で共有をよく行っています。また職員同士で何でも情報共有ができるような雰囲気作りを大切にしています。職員同士の結束の強さが支援の満足度に繋がっていると思います。	今後も支援の満足度の高さを維持していくために職員同士の結束をより強めていきます。
2	情報共有や運営規程、支援プログラム、利用者負担等についての説明を十分に行うことによる開かれた事業所であること	契約時やモニタリング、担当者会議時に詳細に説明が行えるように事前に職員同士で情報共有を徹底しています。	これからも説明責任をきちんと果たしていけるように情報共有を徹底していきます。
3	創作活動・外活動・集団活動など様々なプログラムの充実	活動やプログラムが固定化しないように職員同士でよく話し合いの場を持ち活動・プログラムを決めています。	様々な活動・プログラムが展開していけるように情報収集を職員一同で行っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会の少なさ	地域の公園での遊びやイベントなどには積極的に参加しており、地域の子どもたちとは交流する機会を設けているが、放課後児童クラブや児童館などと交流する機会が少なかった。	イベントに積極的に参加するだけでなく、こちらもイベントを企画して交流する機会を設けられるように工夫をしています。
2	保護者同士の交流の機会の少なさ	インスタグラムやブログ、C.win通信などで支援の内容や日々の様子が保護者に見えるようにはしているが、保護者同士の交流会はここ数年行ってない。	数年保護者会を実施できなかったため、今年度は積極的に企画していきたいと考えています。具体的には児童による発表会などを企画しているので、保護者に参加してもらって保護者同士の交流会としたい。
3	他の放課後等デイサービスや児童発達支援センター、協議会などとの連携の不足	研修等には積極的に参加しており、一方向的には関わりを作っているが連携という観点においては不足している	共同で何かを行えるようなイベントなどに積極的に参加していくとともにこちらも連携できるような取り組みを企画していきたい。